

「囲碁」って何？

囲碁は、簡単に言えば、2人で対戦する、知的なボードゲームの一種です。

細い罫線でタテ・ヨコの細かいマス目のかかれた「碁盤」の上で、白と黒の「碁石」を交互に打っていきます。目標は「相手よりたくさんの『陣地』をとること」です。

碁石は碁盤のタテ・ヨコの線が交わったところに置きます。一度打った石は、動かすことはできません。交互に打ちながら、自分の色の碁石で碁盤のある部分を隙間なく取り囲んでしまうと、それが自分の陣地になります。相手の碁石の周囲を自分の碁石で取り囲んでしまえば、相手の碁石を取ることができます。

細かいルールはいろいろとありますが、基本的にはこの考え方にしたがって互いに碁石を打ち合い、両者とも「もう陣地を取れそうなところが無いね」というところまでいけば終わりです。そして両者の取った陣地の広さを数えて、広い陣地を取っているほうが勝ち、となるわけです。



シンプルながら奥が深く、面白い競技です。プロの囲碁棋士も多くいて、テレビや新聞でも取り上げられます。競技人口も多く、大人になってからも楽しむことができます。

一般には罫線の数が 19×19 の盤が使われますが、初心者向けに 9×9 や 13×13 の小さい盤もあり、早く勝負が決まるので手始めにはちょうど良いです。

さあ、みなさんも一緒に囲碁を始めてみませんか。